2022年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL21222B06）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベリーズ	G182 小学校教育	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2023/2・2023/3・2023/4 ・2024/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育・文化・科学技術省

2）配属機関名（日本語）

ホープクリーク・メソジスト小学校
NGO

3）任地（ スタンクリーク郡ホープクリーク村 ） JICA事務所の所在地（ ベリーズシティ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ バス で 約 3.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先はベリーズ中東部に位置するスタンクリーク郡の中心都市であるダングリガ町に隣接する村にあり、キリスト教会系が運営する小学校である。配属先には幼稚部2学年と小学部6学年まであり、生徒約250名(6～15歳までの生徒が通っている)、教師数13名である。現在までにJICA海外協力隊の派遣はなく、今回初めての派遣要請となる。

【要請概要】

1）要請理由・背景

任地の中心地であるダングリガ町周辺には大きな産業が無く、低所得者が多く、生徒の学力も他の地域と比較すると低いのが現状である。その中でも算数を苦手とする児童が多く、学校としても今後は力を入れていきたい意向である。そのためには授業の質や教員のスキル向上への支援が必要となっており、今回の隊員要請に至った。派遣された隊員には、身の回りの物を活用した算数教材の作成や指導や理科実験の実施等の活動が求められている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.算数の基礎計算能力向上のための児童支援や、現地教員への授業改善指導の実施。
2.理科、体育、図工など現地教員が不得意とする教科についての授業支援を行い、生徒の興味、関心を持たせるような活動の実施。
3.必要に応じて教員の指導力向上のためのワークショップの実施。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

黒板、教室、プロジェクター、プリンター

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚：校長(女性30代)
教員11(男女、年齢は20代から50代)

活動対象者：6歳から14歳を中心とした児童

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）教育学　備考：現地で教育免許を申請するため

[経験]：（教員経験）2年以上　備考：現地教員を指導するのに必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（25～35℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.